無人駅のにぎわいづくりに向けた取り組みについて

当社の無人駅については、沿線地域のみなさまに清掃・美化等、様々なご協力をいただきながら、これまで歩んで参りました。

当社は、無人駅のさらなる活性化、にぎわいづくりに向けて、未活用スペースを地域の皆様に無料で活用していただける取り組みを下記により開始することといたしました。これによりご利用の少なくなった駅がにぎわいを取りもどし、鉄道の利用促進にもつながることを期待したいと思います。

記

1. 対象となる線区の駅

下記の黄色線で記された線区内の無人駅*

*自治体等が所有している駅は対象外

			○稚内
線区	区	間	
宗谷線	名 寄 -	- 稚 内	3
根室線	釧 路 -	- 根 室	
根室線	滝 川 -	- 富良野	
室蘭線	沼 ノ 端 -	- 岩 見 沢	
釧網線	東釧路 -	- 網 走	名寄口
日高線	苫 小 牧	- 鵡 川	△ 網走
石北線	新旭川 -	- 網 走	helli)
富良野線	富良野 -	- 旭 川	新旭川
を			

2. 対象となる方

自治体等公共団体(観光協会・商工会等を含む)

3. ご利用の内容

駅の空きスペースを活用した駅のにぎわいにつながる利用 (例:行政の窓口、観光案内所、地場産品のPR・販売、会議室、 コミュニティスペース、イベント活用など)

4. その他

- ・対象となる線区内にある有人駅の利用を検討される場合も、ご利用条件等は、個別にご相談下さい。
- ・必要な設備(間仕切り、電源等)の工事や既存設備の修繕、水光熱費等はご負担いただきます。

5. お問合せ先

JR北海道 開発事業本部 「駅のにぎわい」担当

(電 話 011-804-6372:平日17時まで) (メール nigiwai@jrhokkaido.co.jp)